

# MOKA

「はい、議長！」

真岡の未来は、僕らの未来

8月4日(木) 真岡市子ども議会が行われました。(4～6P 関連記事)

令和4年(2022年) No.808

9月号

いちご一会とちぎ国体

開幕まであと30日

夢を感動へ。感動を未来へ。

<特集>

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会  
真岡の未来を考える 子ども議会



モニターロケを好きになるアプリ スマホで広報を読むことができます

アプリのダウンロードはこちらから



No.138

## わが家の天使たち



荒町の  
たさき ほなみ  
田崎 帆菜実 ちゃん(1)

好奇心旺盛なほなみちゃん。砂場遊びやぬいぐるみ遊びなどいろいろなことが少しずつできるようになってきました。ほなみの笑顔は宝物です。これからもたくさん食べて、たくさん遊んで、すくすく成長してね。  
(父・母より)

人口と世帯数  
人口 79,466人(▲76人)  
男:40,200人(▲53人)/女:39,266人(▲23人)  
世帯 32,569世帯(▲12世帯)  
令和4年8月1日現在、市民課調べ  
( )内は前月比。減少の場合のみ▲印を記載。住民基本台帳と外国人登録(登録者数 3,609人)をもとに算出。

## 笑顔 をさがして

375人目の笑顔さん  
テツ ミヤツ  
ノーアウン さん



ミャンマーで大学卒業後、5月に日本へ来ました。今、真岡みらい日本語学校で勉強しています。2年後に日本の専門学校が大学へ進学して、サービスを学び、将来は、ホテルやレストランで仕事をしたいです。

「わが家の天使たち」、「笑顔をさがして」、「あの日あのころ」掲載希望の方は、広報広聴係まで申し込みください。  
Tel 83-8100 FAX 83-5896



申し込みフォーム

## 今も未来も大切に Vol.6 MOKAのSDGs

### ゴール6. 安全な水とトイレを世界中に

世界では約20億人が衛生的に処理されていない水で生活しており、それが原因で多くの子どもが亡くなっています。また、人口増加による水不足も予測され、一人一人が水の使い方を見直す必要があります。

私たちにできること  
世界の水事情を調べてみる  
日本と世界の水との関わりを考える  
節水を心掛ける

真岡市での取り組み  
きれいでおいしい安全な水道水の安定供給や、下水道施設の整備など、衛生的な生活環境の維持管理をしています。

### ゴール7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

世界では10億人以上の人が電気がない暮らしをしています。すべての人が使えるようにするには、化石燃料に頼らない、水力や風力、太陽光発電といった再生可能なエネルギーを増やすことも重要です。

私たちにできること  
電化製品の主電源を小まめに切り、節電を心掛ける  
エアコンの設定温度に気を付け、クールビズなど服装で調節する

真岡市での取り組み  
住宅用太陽光発電設置の補助や地球温暖化対策等の啓発、環境保全活動を推進しています。

### 身近なSDGs もおか環境パートナーシップ会議

もおか環境パートナーシップ会議は、市民・事業者・行政の3者協働による環境保全活動を実施しています。「自然ふれあい園大久保」において、ゴミ拾いや生態調査、森林整備を定期的に行っているほか、市内の企業と協力し、地球温暖化問題や再生可能エネルギーについて学ぶ環境学習会なども開催しています。身近な自然環境をきれいに保つ活動は、SDGsのゴール達成に向けた取り組みとしても評価されています。



皆さまが行っているSDGsに関する取り組みを広報もおかに掲載しませんか。掲載希望の方は、総合政策係へ、電話またはFAX、専用フォームで申し込みください。



申し込みフォーム

◆10月はゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」について紹介します。  
聞 総合政策課総合政策係 Tel 83-8102 FAX 83-5896





“真岡市の炬火”が誕生！  
**日本一のいちごの里に  
 SL走る 真岡の火**



左から、もおかぴょん、中村地区 柳田美波さん、山前地区 石田龍さん、石坂市長、真岡地区 榊原夏人さん、大内地区 武田賢人さん、二宮地区 齋藤日向さん、齋藤煌太さん

8月6日(土)、炬火セレモニーが開催され、市内各地区(真岡、山前、大内、中村、二宮)で起こした火を集める「集火式」が総合運動公園で行われました。“真岡市の火”誕生に併せて、真岡市の炬火名「日本一のいちごの里に SL 走る 真岡の火」が発表されました。炬火名の募集には130点の応募があり、選ばれた名付け親の渡邊美代子さんは、10月1日(土)にカンセキスタジアムで行われる総合開会式に真岡市代表炬火ランナーとして出場します。

また、会場近くの人工芝サッカー場では、記念事業として「栃木 SC 親子サッカー教室」が開催されました。参加した19人の親子は、J2リーグで活躍するプロサッカー選手とふれあいながら、基礎練習や試合を楽しみました。



渡邊美代子さん  
 一生の思い出に残るよう  
 精一杯走ります

**一般観覧者の皆さまへ**

- ▶観覧は無料ですが、各会場の日程については、天候などにより変更となる場合があります。最新情報は実行委員会 HP で確認ください。
- ▶受付で体調管理シート(HPから取得可能)の提出が必要となります。またコロナ対策として、マスク着用・検温等にご協力をお願いします。

**真岡市の国体情報**



Twitter



@moka\_kokutai



Instagram



@moka\_kokutai



真岡市



実行委員会 HP

国体障害者スポーツ大会推進室 TEL 81-7676



**いちご一会とちぎ国体  
 いちご一会とちぎ大会**  
 夢を感動へ。感動を未来へ。 2022



各都道府県の代表選手が天皇杯・皇后杯をかけ、互いの成績を競い合う国体。その国体が42年ぶりに栃木県で開催されます。全国各地の予選を勝ち抜いたチームが熱戦を繰り広げます。歴史的瞬間の感動と喜びを一緒に味わいましょう。

**真岡市開催期間**

【いちご一会とちぎ国体】 10月2日(日)～4日(火)、6日(木)  
 【いちご一会とちぎ大会】 10月29日(土)～31日(月)

**真岡市の競技日程**

**デモンストレーションスポーツ**

種目および会場	9月11日(日)
ソフトバレーボール 真岡市総合体育館	競技開始 9:30



**いちご一会とちぎ国体【正式競技】**

種目および会場	10月2日(日) 1回戦	10月3日(月) 2回戦	10月4日(火) 準々決勝	10月6日(木) 決勝・3位決定戦
サッカー(少年男子) 真岡市総合運動公園 陸上競技場	第1試合 10:00 第2試合 12:00	第1試合 10:00 第2試合 12:00	第1試合 11:00 第2試合 13:00	3位決定戦 11:00 決勝 13:30
サッカー(少年男子) 真岡市総合運動公園 運動広場1	第1試合 10:00 第2試合 12:00	第1試合 10:00 第2試合 12:00 第3試合 14:00		

※サッカー(少年男子)は下野市・益子町との共催  
 ※試合は前・後半各35分の70分



**いちご一会とちぎ大会【正式競技】**

種目および会場	10月29日(土) 1回戦	10月30日(日) 2回戦	10月31日(月) 決勝
サッカー(知) 真岡市総合運動公園 陸上競技場	第1試合 11:00 第2試合 12:50	第1試合 11:30	決勝 9:40
サッカー(知) 真岡市総合運動公園 運動広場1	第1試合 11:00	第1試合 11:30	3位決定戦 9:40

※知的障がいのある選手が参加できる競技  
 ※試合は前・後半各35分の70分

亀山地区の時計のない公園に太陽光発電式の電波時計を設置してはどうでしょうか。



やなぎ ちよ  
亀山小 柳 千世 議員

【答弁】 小規模な公園には時計を設置していないので、防災行政無線で正午と午後6時に流れるメロディを時刻の目安にしてほしいと思います。また、亀山北公園は土地区画整理事業の中心的な公園のため、周辺の住宅や利用者の増加にあわせて環境にやさしい太陽光発電式の電波時計の設置を検討していきます。

通学路が狭く、草が茂り危険を感じています。登下校の安全対策について伺います。



わたなべ しゅんか  
大内西小 渡邊 舜華 議員

【答弁】 無量寿寺前のカーブで草が茂っている歩道は、現地を確認して除草を行います。現状において歩道を広く整備することは困難なため、草が茂って登下校の支障となる場合は学校の先生を通じて連絡してください。その都度対応し、今後も安心して登下校できるよう、通学路の安全確保に努めていきます。

市の活性化・地産地消・雇用促進等のために特産品テーマパークをつくってはどうでしょうか。



さとうともみ  
長田小 佐藤 栞 議員

【答弁】 井頭観光いちご園ではいちご狩り体験、真岡木綿会館では木綿の織りや染物体験を行っていますので、今後さらに内容を充実させ、PRにも力を入れていきます。また、令和7年春に整備予定の複合交流拠点施設では、体験学習やワークショップなど、目的に合わせた利用ができるよう考えていきます。

いちごバスを長沼地区まで広げてもらいたいです。また、無料乗車も企画してほしいです。



よこやま けいすけ  
長沼小 横山 慶丞 議員

【答弁】 いちごバスが走っていない地区には、令和5年春からコミュニティバスを試験的に運行します。長沼地区は週1回、長沼小や久下田駅などを回る1周50分のルートを考えています。無料乗車の企画は、市の施設や文化財、バスの乗り方を学ぶ機会になるので、実施できるよう考えていきます。

たくさんの方が楽しく公園を使えるように遊具やトイレをきれいにしてほしいです。



おつか りみな  
真岡東小 大塚 瑠美奈 議員

【答弁】 市内の公園施設は、すべて職員が巡回点検をしているほか、専門業者による遊具の安全点検やトイレ清掃を定期的に行なっています。老朽化した遊具は順次交換しており、令和6年度までに28公園41台の遊具交換を予定しています。今後も皆さんが安心して利用できるように維持管理を行っていきます。

生きた自然と直接ふれあえるビオトープや昆虫園をつくってもらえないでしょうか。



たきた りひと  
真岡東小 滝田 莉士 議員

【答弁】 「根本山生き物ふれあいの里」では、ビオトープを参考に池や小川を作り、手入れを続けてきたことで、里山の自然を代表する多くの生き物が生息しています。また、施設の周辺では、植物や昆虫・野鳥など四季折々の自然とふれあうことができますので、今後も積極的に利用してもらいたいと思います。

登下校時の用水路での事故を防ぐため、ふたなどをして対策することは可能でしょうか。



こさか しょうご  
大内中央小 小坂 渉悟 議員

【答弁】 多くの農業用水路は管理者である土地改良区が修繕や安全対策を行っています。通学路途中のJAはが野大内ライスセンター南側付近の用水路については、管理者である真岡市土地改良区にこの要望を伝え、立ち会いのもと現地確認を実施し、安全性の確保について協議したいと思います。

病気で外出できない人へタブレットを無料配布し、学習する環境を整えてはどうでしょうか。



しおのや そう  
山前小 塩野谷 奏 議員

【答弁】 真岡市はタブレット端末や電子黒板を活用した学習に力を入れており、コロナ禍の休校や病気などで登校できない児童生徒へオンライン授業を行なってきました。今後もオンラインでコミュニケーションをとり、互いに学びあう機会が持てるようタブレット端末を活用した学習を積極的に進めていきます。

## 真岡の未来を考える

# 令和4年度 子ども議会

8月4日（木）、子ども議会が本庁舎の議場で開催され、今年度は市内の小学6年生21人が参加しました。子ども議会は、市議会の体験を通じて市政への興味関心を持ってもらうとともに、子どもの目から見た夢のある市政への提言を求めることを目的としています。



### 議長紹介

議会を代表する議長は、議場の秩序を保ちながら会議全体をまとめる役割を担います。今回は次の3人が交代で議長を務め、中立かつ公平な立場で議事を進めました。



なかむら しほ  
中村小 中村 志帆 議長



こぶち なおみ  
長田小 小淵 直美 議長



おおやま ことほ  
久下田小 大山 琴葉 議長

### 議員・質問紹介

子ども議員18人の一般質問および石坂真一市長の答弁（要旨）は次のとおりです。

活気のある市にしていくために、五行川や行屋川を観光地化するのはどうでしょうか。



かみやま こうへい  
真岡小 上山 航平 議員

【答弁】 五行川の河川緑地ではドッグランやピクニックマルシェ、行屋川周辺では灯ろう流しや桜まつりなどが開催され、多くの方が来場しています。河川には人を引き付ける魅力があると思いますので、今後、ガーランド（※）の装飾やグルメイベントなど、市の魅力が広がる新たな活用方法を考えていきます。

※花や植物、果実を使ったひも状の飾り

毎月15日を「いちごの日」として、給食でいちごのデザートを出してはどうでしょうか。



のざわ みさ  
真岡小 野澤 実紗 議員

【答弁】 学校給食では、なるべく地元で作られたものを使用しています。給食を通して食や地域に関心を持ち、おいしく食べてもらうことが大切だと思います。これまでも季節の行事に合わせた「行事食」を出しているのと同様に「いちごの日」給食としていちごに関連したデザートなどを提供していきます。

- ◆ 土木工部門
  - （株）阿久津土建
  - （阿久津 亮）
  - 大関建設（株）
  - （大関 好男）
  - 剋真建設（株）
  - （小林 克男）
  - 東石建設（株）
  - （田村 初男）
  - （有）松本工務店
  - （松本 友一）
  - （株）丸二工務店
  - （鈴木 正行）
  - （株）水澤土建
  - （水澤 達裕）
- ◆ その他工部門
  - 剋真建設（株）
  - （小林 克男）
  - 松本建設（株）
  - （松本 敬介）



## 優良建設工事表彰式

7月14日（木）、令和4年度真岡市優良建設工事表彰式が行われました。  
この表彰は、前年度に完成した建設工事のうち、優秀な成績で施工した会社を対象としており、今年度は次の会社を表彰状が贈られました。

※カッコ内は代表取締役氏名（敬称略）

地元の人や観光客が楽しめるように、二宮尊徳資料館の周辺を整備してほしいです。



物部小 橋本 柊 議員

【答弁】資料館の周辺は、地域の方々の協力のおかげでイベントも復活し、にぎわいが戻りつつあります。一方、桜町史跡公園の小川や池は、枯れ草が浮いて生き物を見つけにくいので、池の清掃回数を増やします。今後も地域の皆さんと力を合わせ、多くの人に気軽に訪れてもらえるよう、創意工夫していきます。

1年中いつでも安心して利用できる、交流の場となる屋内プールを建設してほしいです。



久下田小 山本 遥馬 議員

【答弁】屋内プールは天候に左右されず、年間を通して利用できる利便性の高い施設です。しかしながら、現時点において屋内プールを建設する計画はありません。熱中症対策のため、プールの授業が中止となる場合もありますが、プール開設時には水泳を思う存分楽しんでほしいと思います。

子どもを守る観点から、真岡市ではどのようないじめ防止対策を考えていますか。



真岡西小 水野 円佳 議員

【答弁】真岡市では「いじめは決して許されない」という視点で対策に取り組んでいます。具体的には、毎年4月に先生方の研修を行っているほか、各学校では児童が主体で取り組むいじめ防止サミットを行っています。また、アンケートを回答しやすくする改善策として、タブレット端末の活用も検討しています。

子ども医療費の助成対象年齢を現在の中学生までから高校生までに広げてほしいです。



真岡西小 佐野 帆那 議員

【答弁】子ども医療費助成制度については、現在、栃木県内の各市町で対象年齢が異なっていることが課題となっています。そのため、現在、栃木県に調整をお願いしているところであり、今後も引き続き、県と相談しながら助成対象年齢の引き上げについて考えていきます。

SDGsのゴール4「質の高い教育をみんなに」の達成に向けた市の取り組みを伺います。



真岡西小 細谷 昊伽 議員

【答弁】真岡市では、学習環境の整備や学習指導の充実、体力の向上に取り組んでいます。例えば、電子黒板やタブレット端末を積極的に活用して分かりやすい授業を行っています。そのほか、全国学力・学習状況調査や新体力テストの結果を分析し、苦手分野の改善や体力づくりに役立てています。

学校林で多くの人との交流を増やすために、ベンチや遊具を設置してほしいです。



大内東小 梁木 歩美 議員

【答弁】学校林へのベンチ設置については、活動状況や設置場所などを確認した上で、必要に応じて対応します。遊具については、交流の場として有意義なものと考えますが、設置場所や広さなどの課題があるので、利用状況や今後の活動計画などを参考に必要性について考えていきたいと思っています。

高齢者の買い物の負担を少なくするために、移動スーパーの日数を増やしてほしいです。



西田井小 加藤 俊仁 議員

【答弁】移動スーパーの運行コースなどについては、地域の方の希望を聞いたうえで、スーパーの方が利用人数や運行効率を調整しています。そのため、巡回の日数や場所については、市やスーパーの方、地域の皆さまと話し合いながら、地域の皆さまに愛される移動スーパーを目指していきます。

中村小は統合により空き教室がありません。充実した学校生活のために増築を提案します。



中村小 賀川 裕翔 議員

【答弁】教室の増築は、将来の児童数に対して教室がどれくらい必要かなど、十分に検討してから行う必要があります。現在の推計では令和6年度まで空き教室はありませんが、令和9年度には2教室が空き教室となる見込みです。そのため、不便な点もあるかと思いますが、中村小の増築予定はありません。

## よい歯のポスター、作文、標語などを表彰・展示

6月4日（土）から10日（金）の「歯と口の健康週間」に合わせ、芳賀歯科医師会による、芳賀地区の小・中学生の「よい歯の図画および作文、ポスター・標語コンクール」が実施され、選定された作品を市役所本庁舎1階市民ロビーに展示しました。また、6月5日（日）、市役所において、受賞された方々に対し、表彰式を行いました。



## ノバックスワクチン開始

県内市町では初となるノバックスワクチンの接種が7月16日（土）、集団接種会場のスポーツ交流館で始まり、集まりました。これまでは異なる技術で作られたこの国内製造ワクチンは、発熱等の副反応が比較的少ないとされ、医学的見地から接種を控えていた方に対する接種の可能性が期待されています。



## まちつく7つの企画 発表会

7月16日（土）市役所で、市の活性化を目指す真岡まちづくりプロジェクト「まちをつくろう（通称まちつく）」のメンバーによる「できたらいいなをカタチにする」発表会が行われました。  
今回は、今年度から参加した高校生と大学生約40人が中心となり、昨年度の1期生や社会人メンバーがサポート役にまわり進められました。7つのグループが発表した企画の中には、五行川河川緑地を生かし、誰でも参加でき楽しめる音楽イベントや、高校生や地域の人々が気軽に訪れることができる放課後ドーナツ店など、にぎわいを創出する案がありました。今後さらに検討を重ね、各企画の実現に向けて準備が進められます。



### 市長賞メダル贈呈式



7月14日(木)、スポーツや文化・芸術などの分野で、特に優れた成績を収めた方に対して、市長賞メダルが贈られました。(敬称略・順不同)

- ◆第75回栃木県理科研究中央展覧会  
ならびに発表会 最優秀賞  
齋藤結人(久下田小5年)
- ◆栃木県中学校春季体育大会卓球大会  
女子団体 優勝  
月岡華恋(真岡中3年) 大塚光彩(同2年)  
細島心寧(同2年) 吉澤衣知花(同1年)
- ◆栃木県中学校春季体育大会陸上競技大会  
1年女子800m 1位  
山口凛華(真岡中1年)
- ◆第75回栃木県理科研究中央展覧会  
ならびに発表会 最優秀賞  
戸田萌那(真岡西中3年) 仙波巧也(同3年)  
亀山凛乃(同2年) 田代瑛菜(同2年)
- ◆栃木県中学校春季体育大会陸上競技大会  
共通男子走高跳 1位  
永嶋 想大(中村中3年)

### 井口大輔さん・桐生麻耶さん 市アンバサダーを委嘱

市は新たに、市出身・在住で陶芸家の井口大輔さんと、市出身でOSK日本歌劇団所属の桐生麻耶さんへ真岡市アンバサダーを委嘱しました。

井口さんは、「銹陶(しゅうとう)」という独自技法で制作し、陶器がさびて風化したような表情の作品が高く評価されており、令和元年の第14回パラミタ陶芸大賞展において、大賞を受賞するなど、国内外で活躍されています。

桐生さんは、OSK日本歌劇団において、平成30年にトップスターに就任。令和元年には、大阪市が大阪文化の振興に貢献し将来の大阪文化を担う人材に贈る賞「咲くやこの花賞」を劇団として初めて受賞しています。今後2人には、真岡市アンバサダーとして、真岡市の文化芸術の振興やシティプロモーション活動に協力していただく予定です。



左から、石坂市長、井口大輔さん



オンラインで委嘱状を交付された桐生麻耶さん(右)



栗村隊員

このコーナーでは、真岡市で活躍する方を地域おこし協力隊が取材し、紹介します。今回も、栗村隊員が「真岡まちづくりプロジェクト」のメンバーを取材しました!

### それいけ! まちびと



ツイルデザイン一級建築士事務所代表

おか あや  
岡 綾さん

久下田商店街の空き店舗を改修し、コミュニティスペース「にのみやニッチ」を運営する岡さん。一級建築士として事務所を構える一方、まちづくり活動にも取り組んでいます。「真岡まちづくりプロジェクト」のほか、市内の高校生がまちや学校の魅力を発信する「真岡すきすきシェアクラブ」のコーディネーター活動も。どの活動でも大切にしていることは「まちも暮らしもサステナブルに」と話す岡さんは、旧二宮町出身。「商店街のシャッターが次々と閉まっていくことが寂しかったです。建築の知識を生かし、この地域にいるからこそできることをして、1つでも多くのシャッターを開きたい。そして『そこにある資源』を活用し、若者が未来を見られる場所を作りたい」と話してくれました。



市HP

# 真岡の夏祭り



祝 中村夏祭り寿  
7月9日、10日



荒神祭  
7月22日、23日、24日

# 「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」複合交流拠点について

## シリーズ② 子どもゾーン編



令和7年春の開館を目指して設計を進めている複合交流拠点について、第2回目は、子ども図書室や子育て支援センター、子ども広場を含む2階の「子どもゾーン」を紹介します。

**Q** 子どもゾーンはどのような場所になりますか？



**A** 図書館の児童書を集めた子ども図書室のほか、子育て支援センター、屋内・屋外の子ども広場、ことばの教室を計画中です。特に、屋内の子ども広場は約600㎡（真岡駅子ども広場の約3倍！）で、天候に左右されることなく、子どもたちと一緒に安心して遊ぶことができます。

**Q** 子どもゾーンでは何ができますか？

**A** 子ども広場や図書館としての機能のほか、専門の保育士が常駐し、身体計測や子どもの健康相談に応じます。また、音楽に合わせて体を動かすリトミックや、おはなし会などのイベントに参加することもできます。

**Q** 子どもが声を出しても大丈夫ですか？

**A** 子どもゾーンでは、家と同じように声を出して本を読むことができます。また、図書室の床はカーペットのため、気に入った本を見つけたら、手に取ってその場に座って読むこともできます。お子さんと一緒に、気軽に本を楽しんでいただけるように、本の紹介や読み聞かせも計画していきます。



### 複合交流拠点の模型ができました！

市役所本庁舎1階の市民ロビーに複合交流拠点の計画模型を展示しています。ぜひ、ご覧ください。



☎ プロジェクト推進課複合交流拠点整備係 Tel 83-8059

★次回は「図書館」についてです。

# 令和5年度入園児 入園申し込み・説明会のご案内

令和5年4月から保育所(園)・認定こども園等への入所を希望する方の申し込みを次のとおり受け付けます。

公立・私立保育所(園) …… 入所申込書類を保育課窓口へ提出

申請受付期間 …… **10月3日(月)～11月30日(水)**



市HP

- ▶上記期間以降の申し込みも可能ですが、1次選考終了後の2次選考対象となりますのでご注意ください。
- ▶出生前の申し込みについては、令和5年度中に育児休暇終了後、復職される予定の方に限ります。
- ▶申請書類は保育課、二宮支所、保育所(園)・認定こども園等の各窓口または市HPから取得できます。

公立保育所名	住所	電話	保育年齢	開所時間
真岡保育所	台町 2823-1	82-2200	0～5歳	午前7時30分～午後7時
中村保育所	長田 4丁目 7-3	82-4003		
西田井保育所	西田井 1528-2	83-1043		
物部保育所	物井 748-2	75-0305		
私立保育所名	住所	電話	保育年齢	開所時間
西真岡保育園	熊倉 1丁目 14-3	84-1313	0～5歳	午前7時～午後8時
真岡めばえ保育園	八木岡 250-1	82-3955		
萌丘東保育園	東郷 390	82-1437		
西真岡第二保育園	伊勢崎 438-1	80-1760		午前7時～午後7時
にのみや保育園	久下田西 1丁目 1	73-2200		
真岡あおぞら保育園	長田 1315-6	82-5347		

認定こども園 …… 各施設へ直接申し込み

申請受付期間 …… **9月1日(木)から募集開始**

認定こども園名	住所	電話	入園説明会
認定こども園真岡ふたば幼稚園・いちごの杜保育園	東大島 1081	84-5151	9月1日(木)以降随時受付
認定こども園牧が丘幼稚園	西高間木 515	84-2353	9月1日(木)午前10時から
認定こども園せんだん幼稚園	久下田 794	74-0252	9月1日(木)午前10時30分から
にのみや認定こども園	久下田 1751	74-3021	9月3日(土)午前9時30分から
認定こども園高ノ台幼稚園	台町 2323-1	82-2325	9月1日(木)午前10時30分から
認定こども園真岡ひかり幼稚園	寺内 75	82-3982	9月1日(木)午前10時から
萌丘幼稚園認定こども園	熊倉町 4795-3	84-2622	9月1日(木)、5日(月)午前10時から
認定こども園にしだ幼稚園	飯貝 178	82-1174	9月1日(木)以降随時受付

小規模保育施設 …… 各施設へ直接申し込み

申請受付期間 …… **10月3日(月)から募集開始**

小規模保育施設名	住所	電話
保育所ちびっこランドイオンタウン真岡園	台町 2668	81-3651
にじいろ保育園	上大田和 1313	81-5022
スマイル保育園	熊倉 3丁目 40-2	81-3414

家庭的保育施設 …… 施設へ直接申し込み

申請受付期間 …… **9月1日(木)から募集開始**

家庭的保育施設名	住所	電話
家庭的保育所「かあかんハウス」	熊倉町 4834-7	080-4326-8415

※募集の詳細については各施設へ問い合わせください

☎ 保育課保育係 Tel 83-8035





7月30日(土) 市公民館 調理室  
家族のために始めよう「おとう飯」  
～俺のそば打ち!! 体験教室～

男のそば打ち同好会「MENの会」のメンバーを講師に迎え「おとう飯」が開催されました。参加者5人に講師が1人ずつ付くマンツーマン指導のもと、和気あいあいとそば作りが行われました。出来上がると、参加者たちは自作のそばに満足そうな笑顔を浮かべ、家族へ持ち帰りました。



8月1日(月)・2日(火) 自然教育センター  
イングリッシュサマーキャンプ

このプログラムは、英語でのコミュニケーション能力の育成や異文化理解を目的として行われています。子どもたちは、英語で自己紹介をした後、班に分かれて、イギリス・ポリネシア・韓国・シンガポール・キューバそれぞれの地域を紹介したエリアを巡りました。仲間と協力しながら積極的に英語を話し、世界のさまざまな文化を楽しく学びました。



8月4日(木) 科学教育センター  
電波教室「FM ラジオを作ろう」

栃木県電波適正利用推進委員協議会の方々ที่指導するFMラジオ作りが行われました。電波の性質や社会における役割、正しい使い方などを学んだ後、製作に入りました。ハンダを使いながら、基盤にトランジスタやコンデンサーなどを付けていきました。自分で組み立てたラジオから音が出ると、驚きの表情を見せていました。



英工業株式会社  
製造部 製造課  
とよだ 奈々さん (30歳)

働く女性を  
応援してくれる職場です



笑顔の多い職場です



自社製品がずらりと並ぶショールーム(本社)



丁寧な作業を常に心掛けています

会社プロフィール



英工業 株式会社

【所在】 西沼 863  
【創業】 昭和 46 年



会社 HP



首都圏のタワー型マンションへの供給を中心に、システム収納家具を製造。平成29年、県の技術ブランドである「栃木県フロンティア企業」として認証。創業50周年を迎えた令和3年度には「真岡市男女共同参画推進事業者表彰」を受賞しました。

**お仕事内容を教えてください**  
八條工場で、システム収納家具の一部を製作しています。機械に材料の板をセットし、部品の打ち込みをしています。曲がったり割れたりしていたら手直しをして、製品に傷がないことも確認しています。  
**この仕事を選んだ理由は何ですか？**  
機械が好きなのと、ものづくりをしたかったのがきっかけです。入ってみると、私と同じく子育てをしている女性が多く、働く女性を応援する姿勢を感じます。  
**子育てとの両立はできていますか？**  
私自身、男の子3人を育てる母親ですが、上司や同僚から子育てへの理解が得られていると思います。子どもの体調が悪くなったときでも、早退や休暇が取りやすいので助かります。職場には、私と同じように3

人のお子さんがいる従業員が結構いて、男の子と女の子の違いを聞いたり「子育てあるある話」で盛り上がりたりすることもあります。  
**職場の雰囲気も良さそうですね**  
はい。和気あいあいとした雰囲気です。いつも楽しく仕事をしています。  
**休暇はどう過ごしていますか？**  
休日は、子どもや家族と外遊びをして、体を動かすことが多いです。小学3年生の長男がサッカーが好きということもあり、先日、栃木SCの試合を観に行きました。初めての観戦でしたが、長男も私も楽しめました。  
**今後の目標を教えてください**  
「自分がお客さまだったら…」と考えるながら仕事をしています。これからも、お客さま目線でのものづくりをしていきたいです。

「ちょっと拝見! MOKA の職場」へ掲載希望の方は秘書広報課広報聴係までお申し込みください。  
Tel 83-8100 FAX83-5896 メール: kouhou@city.moka.lg.jp

# あの日 あのころ

第405回  
おおしま ふみえ  
大島 文江さん  
(西郷在住・73歳)



周囲の人たちに支えてもらった

栃の葉国体



卓球を始めたきつかけは、真岡女子高校の生物の教師であり、35年間卓球部の顧問として指導していた父の影響でした。



▲ 監督の父・俊之助さん(後列右端)と共に関東大会で三冠を達成した高校時代(文江さんは前列右から2番目)

3冠を達成できたことが一番の思い出です。結婚後に出場した昭和55年の「栃の葉国体」も印象に残っています。私は高校の後輩3人と共に成年女子の選手として出場しました。当時を振り返ると3人の子どもがいないから、練習や大会に専念できたのは周りの人たちのおかげです。試合の当日、長女の担任の先生が「お母さんの応援に行ってきたさい」と配慮してくれ、小学1年生だった長女が応援に駆けつけてくれました。今でも感謝の気持ちでいっぱいです。大会では地元の声援を受け、栃木県チームが卓球種目で優勝しました。



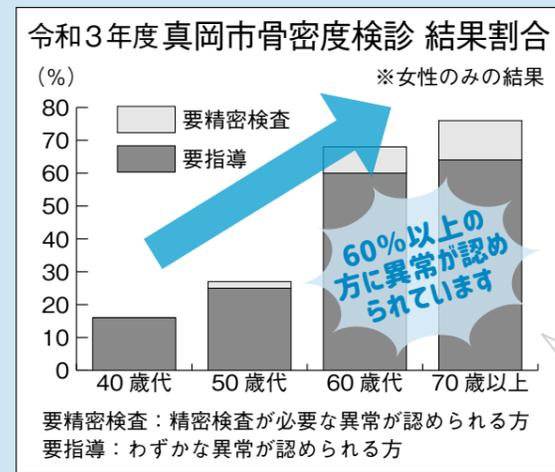
▲ 平成元年 第44回はまなす国体(北海道)のとき、チームメイトと民泊先のご家族(左側から5番目が文江さん)

子どもたちが大会で成績を残してくれたら、さまざま大会を経験して成長していく姿を見ることがとても楽しく、生活の活力となっています。また、かつての選手や父母の方々が練習を手伝ってくれていることもとてもうれしいです。そして、栃木県で42年ぶりに行われる「いちご一会」とちぎ国体」では、競技役員として選手たちをサポートする立場で携わります。選手たちが大会で実力を十分に発揮できるよう精一杯務めたいと思います。

# あなたの骨、大丈夫ですか?

40歳を過ぎたら  
定期的な骨密度の検査を  
オススメします

骨粗しょう症をご存知でしょうか。骨粗しょう症とは、加齢とともに骨の密度が低下して骨折しやすくなる病気のことを言います。高齢になるほど発症しやすくなり、骨折しないと気づかないことが多く、早期発見が難しい病気です。骨折は介護が必要となる原因にもなるため、定期的に骨密度を測定し、骨粗しょう症を予防しましょう。



## ◆骨密度検診のご案内◆

- 10月27日(木) 総合福祉保健センター
- 11月25日(金) 二宮コミュニティセンター
- 12月12日(月) 総合福祉保健センター
- 【受付時間】午後1時～3時
- 【対象】40歳以上の市民の方 ※男女問わず  
(今年度女性がん集団検診で骨密度検査を実施する方は対象外)
- 【検査内容】超音波による検査(かかとの骨で測定します)
- 【料金】自己負担金100円
- 【申込方法】日程を選び、下記問い合わせにて電話で事前受付

特に女性の方は、ホルモンの関係により骨密度が低下しやすいです。若いうちから自身の骨密度を知ることが大切です。

## 骨を強くするために

### 積極的に摂取したい食品

- 栄養が偏らないように、いろいろな食品をバランスよく食べましょう
- カルシウム  
⇒乳製品、小魚、大豆製品、緑黄色野菜 など
  - ビタミンD  
⇒魚介類、きのこ類 など
  - ビタミンK  
⇒緑黄色野菜、海藻類、豆類 など

骨折をするきっかけをつくらないことも重要です。高齢者にとっては、わずかな段差でもつまずきの原因となります。身の回りをチェックし、転倒リスクを減らす環境づくりを心掛けましょう。

健康増進課健康づくり係 Tel 83-8122

## 社会福祉協議会だより

7月に寄付をしてくださった方々(敬称略・順不同)ありがとうございました。

### わたのみ基金

堀込京田会 ……………3,192円

### 善意銀行

JAはが野 真岡地区、二宮地区女性会 …… 食品  
真岡市退職公務員 …………… タオル316本  
神戸製鋼所労働組合真岡支部 …………… 50,000円  
匿名 …………… 毛布21枚、シーツ12枚

真岡市社会福祉協議会 Tel 82-8844

### 日々の過ごし方

- 骨は負荷がかかるほど強くなり、日光にあたることで、カルシウムの吸収を高めるビタミンDが皮膚でつくられます
- 普段の生活の中で運動量を増やす  
・ウォーキングを日課にする  
・階段の上り下りを心掛ける など
  - 涼しい時期の日光浴

「2年間通い放題」の全身脱毛を30万円に契約した。中途解約を申し出たら、「この契約は、施術が10回プランで、それ以降は無料のアフターサービスです。既に施術が10回終了しているため、解約しても返金はありません」と言われた。契約期間は2年間なのに返金がないのはおかしいのではないか。

消費生活センターメモ シリーズ471

## エステの「通い放題」コース 中途解約トラブル



### 「通い放題」の落とし穴

エステ契約は、期間が1カ月を超え、かつ5万円を超える場合、特定商取引法に該当し、契約書面を受け取ってから8日以内であれば、クーリング・オフできます。また、クーリング・オフ期間を過ぎても、中途解約することができます。近年、男性のひげ脱毛等への関心が高まっており、特に脱毛エステの「通い放題コース」の中途解約トラブルが増えています。「通い放題」といった言葉から、何回でも通えると思いがちです。しかし、契約の構造が「有償提供期間」と「アフターサービス期間」に分かれており、中途解約に当たっては、有償提供期間内は、施術回数プラン内です。事例の場合は、施術10回プランが終了しアフターサービス期間に入っているため、解約はできても返金されません。

### 契約は慎重に

必ず契約書面で、何回通ったら中途解約できなくなるのか、1回の施術代はいくらか、契約内容をよく確認しましょう。



ご相談は、消費生活センター(真岡市役所2階くらし安全課内) 毎週月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00 ハナシテナヤミナシ Tel 84-7830 相談料無料